



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 19 年 2 月 5 日

上場会社名 株式会社 バイテック

(コード番号 : 9957 東証第二部)

(URL <http://www.vitec.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 岩本 永三郎

TEL : (03)-3458-4611

責任者役職・氏名 常務取締役 成瀬 達一

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 (連結新規 1 社)

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	82,305	3.8	1,401	△14.6	1,300	△22.9	511	113.8
18 年 3 月期第 3 四半期	79,270	△17.4	1,641	△5.6	1,686	1.8	239	△72.3
(参考)18 年 3 月期	106,771		2,393		2,352		267	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	42	52		—
18 年 3 月期第 3 四半期	19	87		—
(参考)18 年 3 月期	22	19		—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期(平成 18 年 4 月~平成 18 年 12 月)におけるわが国経済は、原油価格の動向に引き続き留意が必要であるものの、企業収益の改善により設備投資が増加し、個人消費は緩やかな回復基調で推移するなど民間需要に支えられ景気回復が持続しております。

こうした中、当社が関連するエレクトロニクス・情報通信の分野では、薄型テレビの値下がりによりデジタル家電市場全体の需要が喚起され好調に推移しました。

このような状況の中で、当社グループは、デジタルカメラ向け CCD や L-LCD が伸長したものの、価格下落が激しく売上の伸びが抑えられました。一方、薄型テレビ向け半導体や、今期から本格的に取扱いを開始しました NAND フラッシュメモリー等が大きく伸長しました。

その結果、当第 3 四半期の売上高は 82,305 百万円(前年同期比 3.8%増)となりました。利益につきましては、売上総利益率の悪化により経常利益は 1,300 百万円(前年同期比 22.9%減)となりましたが、子会社の事業撤退に伴う特別損失がなくなったことで四半期純利益は 511 百万円(前年同期比 113.8%増)となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	36,814	7,884	20.2	654 79
18年3月期第3四半期	42,843	7,139	16.7	592 91
(参考)18年3月期	36,281	7,290	20.1	605 43

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△5,616	109	5,650	2,052
18年3月期第3四半期	8,245	△477	△6,880	2,558
(参考)18年3月期	8,000	△391	△7,406	1,868

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、2,052百万円となり、前連結会計年度に比べて184百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果減少した資金は5,616百万円となりました。これは主に主要仕入先への支払サイトの短縮によるものであります

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果増加した資金は109百万円であり、主に株式の売却によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により増加した資金は5,650百万円であり、主に運転資金需要に対応して短期資金を調達したことによるものであります。

○添付資料

- ・ 四半期連結貸借対照表
- ・ 四半期連結損益計算書
- ・ 四半期連結株主資本等変動計算書
- ・ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・ セグメント情報

以上

〔参 考〕

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	107,000	1,300	600

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 49円 83銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成19年3月期中間決算発表時（平成18年11月8日発表）の予想を変更しておりません。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当連結第3四半期 (平成18年12月31日)		前連結第3四半期 (平成17年12月31日)		増 減	前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
I. 流動資産							
1. 現金及び預金	2,052		2,558		△505	1,868	
2. 受取手形及び売掛金	18,254		23,340		△5,085	17,538	
3. たな卸資産	5,496		4,873		623	4,403	
4. その他	1,066		3,352		△2,286	2,628	
5. 貸倒引当金	△5		△1,034		1,029	△332	
流動資産合計	26,864	73.0	33,089	77.2	△6,224	26,107	72.0
II. 固定資産							
1. 有形固定資産	4,119		4,400		△281	4,238	
2. 無形固定資産	263		269		△6	285	
3. 投資その他資産							
(1) 投資有価証券	1,417		1,834		△417	1,688	
(2) その他	5,358		4,025		1,333	5,493	
(3) 貸倒引当金	△1,208		△777		△431	△1,531	
投資その他の資産合計	5,567		5,083		483	5,650	
固定資産合計	9,949	27.0	9,753	22.8	195	10,174	28.0
資産合計	36,814	100	42,843	100	△6,028	36,281	100

(単位：百万円)

期 別 科 目	当連結第3四半期 (平成18年12月31日)		前連結第3四半期 (平成17年12月31日)		増 減	前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
I. 流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	17,186		29,031		△11,844	22,504	
2. 短期借入金	9,521		3,486		6,034	3,247	
3. 一年内償還予定社債	500		500		—	500	
4. 一年内返済予定長期借入金	163		163		—	163	
5. 賞与引当金	89		98		△9	157	
6. その他	607		420		187	700	
流動負債合計	28,067	76.3	33,699	78.6	△5,632	27,272	75.2
II. 固定資産							
1. 社債	450		950		△500	700	
2. 長期借入金	236		399		△163	358	
3. 退職給付引当金	59		48		10	55	
4. 役員退職慰労引当金	107		202		△95	211	
5. その他	8		54		△45	40	
固定負債合計	861	2.3	1,655	3.9	△793	1,366	3.7
負債合計	28,929	78.6	35,355	82.5	△6,425	28,639	78.9
(純資産の部)							
I. 株主資本							
1. 資本金	4,503		—		—	—	
2. 資本剰余金	1,699		—		—	—	
3. 利益剰余金	1,263		—		—	—	
4. 自己株式	△33		—		—	—	
株主資本合計	7,433	20.2	—	—	—	—	—
II. 評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金	△95		—		—	—	
2. 為替換算調整勘定	85		—		—	—	
評価・換算差額等合計	△9	0.0	—	—	—	—	—
III. 少数株主持分	460	1.2	—	—	—	—	—
純資産合計	7,884	21.4	—	—	—	—	—
負債、純資産合計	36,814	100	—	—	—	—	—
(少数株主持分)							
少数株主持分	—	—	348	0.8	—	351	1.0
(資本の部)							
I. 資本金	—	—	4,503	10.5	—	4,503	12.4
II. 資本剰余金	—	—	1,699	4.0	—	1,699	4.7
III. 利益剰余金	—	—	965	2.2	—	993	2.8
IV. その他有価証券評価差額金	—	—	△21	0.0	—	45	0.1
V. 為替換算調整勘定	—	—	26	0.1	—	80	0.2
VI. 自己株式	—	—	△34	△0.1	—	△33	△0.1
資本合計	—	—	7,139	16.7	—	7,290	20.1
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	42,843	100	—	36,281	100

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前連結第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		増 減	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
		%		%			%
I. 売上高	82,305	100	79,270	100	3,035	106,771	100
II. 売上原価	77,821	94.6	74,362	93.8	3,459	100,065	93.7
III. 売上総利益	4,483	5.4	4,907	6.2	△423	6,706	6.3
III. 販売費及び一般管理費	3,082	3.7	3,266	4.1	△184	4,312	4.1
営業利益	1,401	1.7	1,641	2.1	△239	2,393	2.2
IV. 営業外収益	219	0.3	260	0.3	△41	309	0.3
V. 営業外費用	320	0.4	215	0.3	105	350	0.3
経常利益	1,300	1.6	1,686	2.1	△386	2,352	2.2
VI. 特別利益	92	0.1	55	0.1	36	73	0.1
VII. 特別損失	252	0.3	1,390	1.8	△1,137	1,779	1.7
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,140	1.4	351	0.4	788	646	0.6
法人税等	522	0.7	93	0.1	△428	354	0.3
少数株主利益	105	0.1	19	0.0	86	24	0.0
四半期(当期)純利益	511	0.6	239	0.3	272	267	0.3

四半期連結株主資本等変動計算書

当連結第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高	4,503	1,699	993	△33	7,163
当四半期連結会計期間中の 変動額					
剰余金の配当（注）			△240		△240
四半期純利益			511		511
連結子会社増加に伴う利益 剰余金減少額			△1		△1
株主資本以外の項目の当四 半期連結会計期間中の変動 額（純額）					
当四半期連結会計期間中の 変動額合計	—	—	270	—	270
平成18年12月31日 残高	4,503	1,699	1,263	△33	7,433

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 差額金	為替換算調 整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高	45	80	126	351	7,641
当四半期連結会計期間中の 変動額					
剰余金の配当（注）					△240
四半期純利益					511
連結子会社増加に伴う利益 剰余金減少額				△0	△2
株主資本以外の項目の当四 半期連結会計期間中の変動 額（純額）	△141	4	△136	109	△28
当四半期連結会計期間中の 変動額合計	△141	4	△136	108	242
平成18年12月31日 残高	△95	85	△9	460	7,884

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別	当連結第3四半期	前連結第3四半期	前連結会計年度
科 目	〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕	〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,140	351	646
減価償却費	166	185	244
受取利息及び受取配当金	△69	△39	△53
支払利息	136	139	179
売上債権の増減額	△827	△6,986	△1,593
たな卸資産の増減額	△1,083	△1,500	△1,008
仕入債務の増減額	△5,287	14,962	8,366
その他の	383	1,290	1,396
小計	△5,441	8,403	8,177
利息及び配当金の受取額	69	39	53
利息の支払額	△136	△139	△179
法人税等の支払額	△107	△58	△51
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,616	8,245	8,000
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△39	△57	△84
無形固定資産の取得による支出	△19	△20	△46
投資有価証券取得による支出	△141	△92	△92
投資有価証券売却による収入	213	53	53
短期貸付金の増減額	8	△31	△14
長期貸付金の回収による収入	56	15	39
その他の	31	△343	△245
投資活動によるキャッシュ・フロー	109	△477	△391
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	6,263	△3,920	△4,155
長期借入金の返済による支出	△122	△1,255	△1,296
社債の償還による支出	△250	△1,525	△1,775
配当金の支払による支出	△239	△239	△239
その他の	—	59	59
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,650	△6,880	△7,406
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	19	△42	△46
V. 現金及び現金同等物の増減額	163	845	155
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	1,868	1,714	1,714
VII. 連結子会社除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△1	△1
VIII. 連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額	20	—	—
IX. 現金及び現金同等物の期末残高	2,052	2,558	1,868

セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当連結グループは、電子部品の販売を主事業としている専門商社であり、主要な一セグメントの売上高及び営業利益の金額とも全セグメントの90%超となっております。
このため事業の種類別セグメント情報の記載の省略をしております。

【所在地別セグメント情報】

当連結第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	57,209	24,777	317	82,305	—	82,305
(2)セグメント間の内部売上高	4,725	88	—	4,814	(4,814)	—
計	61,935	24,866	317	87,120	(4,814)	82,305
営業費用	61,041	24,348	331	85,721	(4,818)	80,903
営業利益	894	517	△13	1,398	3	1,401

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・北米

前連結第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	63,276	15,818	175	79,270	—	79,270
(2)セグメント間の内部売上高	2,655	821	—	3,476	(3,476)	—
計	65,932	16,639	175	82,746	(3,476)	79,270
営業費用	64,398	16,529	176	81,104	(3,475)	77,628
営業利益	1,533	109	△1	1,641	(0)	1,641

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・北米
3. その他は、当連結会計年度より連結子会社となりました U. S. INFONICS INC. に係わるものであります。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	82,996	23,479	295	106,771	—	106,771
(2)セグメント間の内部売上高	4,069	880	—	4,950	(4,950)	—
計	87,065	24,360	295	111,721	(4,950)	106,771
営業費用	85,011	24,015	298	109,325	(4,947)	104,377
営業利益	2,053	345	△3	2,395	(2)	2,393

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・北米
3. その他は、当連結会計年度より連結子会社となりました U. S. INFONICS INC. に係わるものであります。

【海外売上高】

当連結第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日） (単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	25,397	323	25,721
II. 連結売上高	—	—	82,305
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.9	0.4	31.2

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・米国他
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日） (単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	16,356	387	16,743
II. 連結売上高	—	—	79,270
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.6	0.5	21.1

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・米国他
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日） (単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	24,175	512	24,688
II. 連結売上高	—	—	106,771
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	22.6	0.5	23.1

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・米国他
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。